

鈴木英敬三重県知事に聞く



政府に先んじてコロナ禍対策を次々と コロナ後 起業の自律的・継続的な創出を

10年にわたる準備期間を経た「とこわか国体」が始まる三重県。未曾有のコロナ禍で迎える事態に、鈴木英敬知事は先頭に立って内容に知恵を絞り、そのレガシーも追求する。(聞き手は東海財界編集長・塚本隆)

塚本 新型コロナウイルス対策とその効果についてお聞かせください。

鈴木英敬知事 政府の対策本部に先んじて、知事をトップとした緊急部長会議を開催して県民へのメッセージを発出するなど、事業者・県民へ早期アラートを発し続けてきました。PCR検査、接触者調査、ケース管理を徹底的に行い、病床を当初の約10倍確保し、軽症者等が療養する宿泊施設も民間旅行者にご協力いただき、確保できる体制を整えました。「医療提供体制の整備」と「経済の再生・活性化」を両輪で推進するため、国の持続化給付金に先んじて「県経営向上支援新型コロナ危機対応補助金」(上限100万円)を創設し資金を届けることができました。こうした結果、鉱工業指数

の下げ幅は全国比でも小さく抑えられ、百貨店・スーパー販売額の伸びは、東海3県で三重県が最大、倒産件数も抑えられており、県経済へ一定寄与することができたのではないかと考えています。また、観光産業の回復に「みえ旅プレミアム旅行券」や「みえ得トラベルクーポン」を発行し、宿泊需要の獲得、旅行需要の平準化に取り組んでいます。旅行会社によると、2019年と20年の10月同月比較で予約件数、取扱額、客単価平均のいずれも前年より増加しています。

——WITH コロナの時代に備えどのような施策を考えておられますか？

鈴木 令和3年度は、『DX』×『SDGs』でスマートな三重へ」を合言葉に、「Build back

better(新型コロナ前より良い社会へ)」の観点から、県民の皆さんの不安を解消する取り組みを加速させ、県民の皆さん一人ひとりの希望を取り戻し、新しい未来を実現するため果敢に挑戦していきます。▽「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」を成功させる▽「命」「安全・安心」を大切にする▽「包容力」「多様性」「持続可能性」を大切にする▽「未来への希望」「挑戦」を大切にする——という4つの柱で取り組んでいきます。また「県感染症対策条例」をよりどころに、新型コロナウイルス感染患者やその家族、医療従事者等に対する偏見・差別の解消にも取り組みます。

観光の課題に面的再生策を

——21年度の産業施策についてはいかがでしょうか。

鈴木 持続可能な観光地づくりに向けて、観光地が抱える構造的な課題に対し面的な再生を図るため、県と地域経済活性化支援機構(REVIC)が連携してモデル事業に取り組んでいます。例えば鳥羽市の相差地域で、宿泊施設の経営改善や負担軽減のため経営資源の共有化を目指し、これまで個々に行っていた調理やバス送迎等を地域全体のサービスとして提供できるよう、セントラルダイニング、地域共同交通を構築・運営するなど、全国的にも先進的な取り組みを実施しています。また、県、REVIC、県内3つの金融機関の5者間での連携協定を都道府県としては全国で初めて締結、令和3年1月には伊勢・志摩・鳥羽の関係者と協議会を設置し、年度内に第1号の県内投資が実施されることを目指します。さらに「第9回太平洋・島サミット」の成功に向けて、オール三重で開催準備に取り組み疲弊した地域経済回復の一助につなげます。一方、中小企業の財務基盤強化のため、官民一体で「みえ資本力強化プラットフォーム(仮称)」を構築し、資本力強化や経営改善支援を行います。県ゆかりの先輩起業家が後輩起業家の育成へ回することで、新規事業が

次々と再生産される「とこわかMIEスタートアップエコシステム」によりスタートアップの自律的・継続的な創出にも取り組みます。

開・閉会式はオンラインで

——いよいよ「三重とこわか国体」ですね。

鈴木 新型コロナウイルス感染症発生以降、初めての国民体育大会・全国障害者スポーツ大会となり、安全安心に開催できるようにと、開・閉会式については、国体史上初の「オンライン式典」に挑戦します。国体は、私が知事になった平成23年度に誘致を行い、そこから10年にわたり県民、関係者の皆さんと一緒に準備を進めてきました。すべての選手が「チーム三重」として活躍していただけるよう、心温まる応援をお願いします。両大会を通じ「大規模な施設整備による地域スポーツの振興、交流促進、ハイレベルなスポーツに触れる機会の創出」、「活躍した選手が県内に定着することによる競技力の維持と、次世代を担う選手・指導者の育成」、「大規模大会を通じて培ったおもてなしのノウハウや精神の醸成など、『支える人づくり』』という3つのレガシーが後世に継承されることで、三重県がスポーツによって一層活気あふれる地域となることを目指します。

——管政権に要望したいテーマについてご教示ください。

鈴木 新型コロナウイルス対策では、診療・検査体制の整備、入院医療機関や宿泊診療施設の受け入れ・運営体制の確立等への支援のほか、経営が悪化している医療機関への支援など医療提供体制の整備に向けた支援を継続・強化していただく必要があります。緊急雇用創出事業の創設やハード対策等、大規模な雇用・経済対策を早期に実施して頂きたい。さらに、南海トラフ地震などの巨大地震や気候変動の影響により激甚化・頻発化する風水害から国民の生命・財産を守るため国土強靱化対策を中長期的かつ強力に進めて頂くことも必要です。